

# 松山市における放置駐輪問題

## 1532011z 今西桃子

### 背景

#### 構造的要因

- ・多数の公共交通が密集
- ・繁華街、アーケードのある商店街が並ぶ
- ・道路が入り組んで見通しが悪い

#### 環境的要因

- ・駐輪場の整備不足

#### 心理的要因

- ・自転車低価格化による愛着心の消失
- ・自転車利用者の情報不足
- ・自転車利用者の利己的心理

### 現状

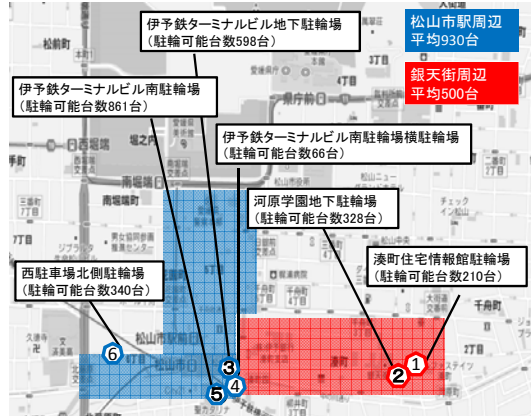
#### 放置駐輪問題発生



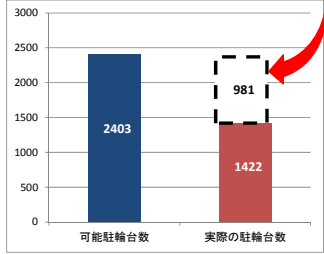
花園町周辺の放置駐輪

- #### 放置駐輪のデメリット
- ・街路景観を破壊する
  - ・歩行者の安全な歩行を阻害する
  - ・点字ブロックを隠してしまう
  - ・救急搬送車を停めることができない

※放置駐輪・・・自転車等駐輪場以外の場所に置かれている自転車等であって、当該自転車等の利用者が当該自転車等を離れて直ちに移動することができない状態にあるもの。



公的駐輪場6箇所設置  
可能駐輪総台数が2403台  
実際の駐輪台数は平均1422台



### 目的

自転車利用者に情報を提供し、心理的要因に働きかけることで放置駐輪に対する意識の改善を図り、市内中心部の放置駐輪の削減を目指す。

### 調査概要

配布方法	配布日	配布時間	配布場所	配布部数
ポスティング	11/22~12/4		市内中心部から半径1.5km圏内	22785部
手渡し (コミュニケーター)	11/22 11/25 11/29 12/4 12/6	8時~10時 10時~12時 15時~17時	花園町 市駅前 ジュンク堂前 銀天街西側	2958部 対象地域は1549部
施設設置	11/22~12/15		市内8カ所	365部
かご投函	12/12	12時~13時	市内中心部	3200部

#### 対象地域

ポスティング場所



手渡した場所



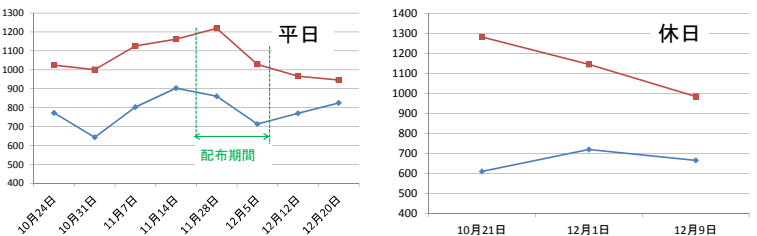
#### 「コミュニケーター」とは？

「罰金」や「禁止」といった方法ではなく、コミュニケーターの「コミュニケーション(ことば)」によって、「自発的」に放置駐輪を減らすように取り組む。



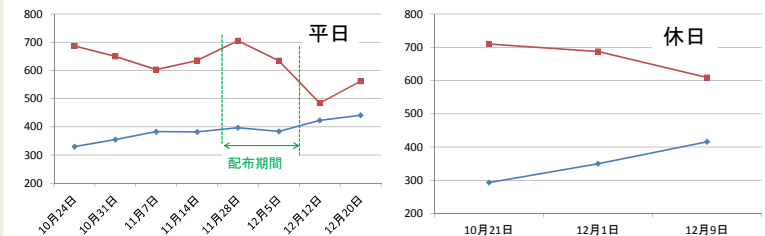
### 結果

市駅周辺の放置駐輪台数の推移



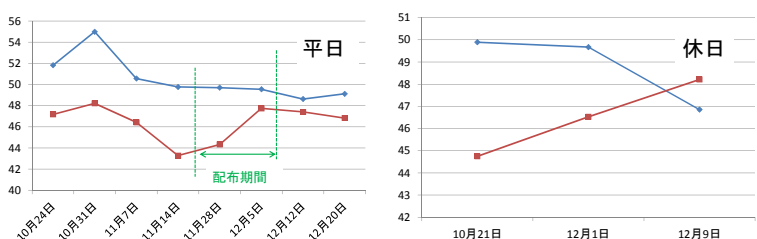
・平日、休日共に松山市駅周辺の放置駐輪台数の減少が見られた。

銀天街周辺の放置駐輪台数の推移



・平日の銀天街周辺では配布期間中に放置駐輪台数の減少が見られた。  
・休日の銀天街周辺では午前は増加したものの、午後は減少が見られた。

駐輪場利用率



・駐輪場利用率は平日、休日共に午後は上昇した。

### 考察

- ・平日、休日共に午後の放置駐輪台数が減少し、駐輪場利用率が増加したことは、リーフレットの効果による可能性も考えられる。
- ・午前の放置駐輪台数が変化しなかったことは、通学や通勤で放置駐輪が習慣化されているためと考えられる。